

女子フィギュア 荒川「金」



発行所
熊本日新聞社
〒860-8506 熊本市世安町172
代表 (096)361-3111
©熊本日新聞社 2006

電子速報

詳しくは熊本日新聞
本紙をご覧ください

トリノ五輪 史上初の快挙 日本、待望のメダル第1号

【トリノ23日共同】トリノ冬季五輪第14日の二十三日(日本時間二十四日朝)、フィギュアスケート女子で荒川静香(24)がプリンセスホテルIIが金メダルを獲得し、不振が続いた今大会の日本にようやく初メダルをもたらした。五輪フィギュアでの日本選手のメダルは一九九二年アルペールビル大会銀の伊藤みどり以来、

2個目で、「金」は史上初の快挙となった。ショートプログラム(SP)で小差の3位だった荒川は、フリーで難度の高い技をこなして合計191.34点を挙げ、逆転優勝した。冬季五輪で日本の「金」は通算9個目。女子では長野大会スキー・モーグルの里谷多英以来、2人目の金メダリスト。

村主章枝(ave x)が4位入賞。安藤美姫(愛知・中京大中京高)は15位だった。荒川は16歳で出場した長野大会で13位。前回ソルトレークシティー大会は代表を逃したが、二〇〇四年世界選手権で日本選手として3人目の「世界女王」に輝いている。



フィギュア女子で優勝し、金メダルを手に笑顔の荒川静香選手IIパラベラ競技場(共同)